

寒川町教育委員会 4 月定例会議事日程

令和 5 年 4 月 2 0 日 (木)

午後 1 時 3 0 分～

東分庁舎第 3 会議室

1 開 会

2 会議録署名委員の指名

山 本 委 員 布 谷 委 員

3 教育長報告

4 社会教育施設報告

① 公民館報告 (資料 1)

② 総合図書館報告 (資料 2)

5 委員報告

6 協 議

① 令和 5 年度教育委員会委員の活動について (資料 3)

② 寒川町立小・中学校適正化等基本計画 (案) に係るパブリックコメントの
実施について (資料 4)

7 議 事

議案第 9 号 令和 5 年度寒川町一般会計補正予算 (第 1 号) について

8 その他

9 閉 会

令和4年度 公民館事業実績 (3月分)

★印は新規事業

資料 No. 1

施設名	講座名	年代	日時	募集人数	申込人数		参加人数		延べ人数	参加率	結果・評価
					男	女	男	女			
センター	初めての小物盆栽講座	成人期	2月25日(土) 9:30 ~ 12:00	10	2	11	2	11	13	130%	盆栽一般の基礎知識とニレケヤキについて学んだ後で実技を行った。初心者には難解な部分が多いため、質問の受け付けを講座終了時から随時に変更した。盆栽会の10名のスタッフが指導にあたり、教わる側、教える側ともにも楽しそうに取り組んでいた。
	第43回公民館まつり	全年代	3月4日(土) 3月5日(日) 9:30 ~ 15:30				300	700	1,000	--	4年ぶりに公民館まつりを開催した。模擬店、バザー、抽選会は見送ったが、新規参加団体を含め、従来のサークルが参加した。発表するサークルによって入場者数にばらつきはあったが、公民館まつりを再開できたことに多くのサークルが喜びを感じていた。
	リラックス・ティータイム～レストランスペースをご自由にどうぞ～	全年代	3月18日(土) 13:00 ~ 16:00				0	18	18	--	今回はフラワー・アレンジメントのミニ・ワークショップを入替制で行い、参加者同士で作品を見せ合うなどの交流も見られた。サークル活動後に立ち寄った参加者の中には、今までレストランを利用する機会がなかったが、これを機会に利用してみたいという方もおり、施設を身近に感じてもらう機会となった。
	★地域語り部講座「町内祭ばやしの歴史と体験鑑賞会」	全年代	3月21日(火) 13:30 ~ 15:30	30	8	22	5	15	20	67%	祭はやしりの歴史についての話は、子どもたちには難しい内容であったが、日本神話からコロナによる活動休止まで幅広い内容であった。後半の体験では、祭ばやし保存会が用意した太鼓とバチを使い、参加者たちは1時間休むことなく指導を受けながら、色々な種類の打ち方を体験することができた。
	ふれあいコンサート	全年代	3月26日(日) 13:30 ~ 15:00	400			61	202	263	66%	当日は雨天にもかかわらず、来場者は昨年より50名以上多かった。10回目の節目の回であり、広報活動に力を入れたことで、初めての鑑賞者も昨年より増加した。当コンサートは今回で一旦終了となるが、プロのクラシック奏者によるコンサートを今後どのように実施していくかが今後の課題となる。

施設名	講座名	年代	日時	募集 人数	申込人数		参加人数		延べ 人数	参加率	結果・評価
					男	女	男	女			
北部	おはなし図書館	幼児期	3月4日(土) 10:30 ~ 11:00	10			0	3	3	30%	読み聞かせボランティアによる事業
	第43回公民館まつり	全年代	3月11日(土) 3月12日(日) 9:30 ~ 15:30				500	1,100	1,600	--	スタンプラリーを開催し、見学終了後に塗り絵をした参加者に花をプレゼントした。ぬり絵は壁に貼り、「冬でもひまわり畑」として展示した。スタンプラリーを取り入れたことで、展示や発表に多くの参加者が足を運んだ。ミニ鉄道、ニュースポーツ、折り紙、パステルアートなどのイベント・コーナーも併設した。
	はるめき桜ウォーキング	成人期	3月18日(土) 8:15 ~ 14:00	12					0	--	雨天のため中止
	集会室開放事業 (卓球・バドミントン)	青少年期	3月 利用のない時間帯				3	4	7	--	利用のない時間帯、青少年を対象に集会室を開放
	敬老室開放事業(囲碁・将棋)	高齢期	3月 13:00 ~ 17:00				95	0	95	--	毎日午後、高齢者を対象に敬老室を開放
	親子サロン	幼児期	3月 9:00 ~ 12:00				5	18	23	--	毎日午前、未就園児とその保護者に敬老室を開放
	学習コーナー	全年代	3月 9:00 ~ 17:00				0	0	0	--	毎日午前午後、全世代を対象にロビーの一部を開放

施設名	講座名	年代	日時	募集 人数	申込人数		参加人数		延べ 人数	参加率	結果・評価
					男	女	男	女			
南部	第43回公民館まつり	全年代	3月18日(土) 3月19日(日) 9:30 ~ 15:30				300	700	1,000	--	コロナ対策のため飲食の模擬店が出店できず、初日の土曜日が雨となったため、例年と比較すると来場者は少なかったが、参加サークルは4年ぶりの公民館まつりを楽しんでいた。まつりを再開できたことで、本来の形で来年度開催することへの期待も膨らんでいた。
	子どもディンプルアート体験教室	青少年期	3月25日(土) 10:00 ~ 11:30	10			4	14	18	180%	透明の小箱に描かれたイルカや貝殻の下絵に色付け作業を行った。子どもたちは、下絵の縁取りからはみ出さないよう真剣に取り組み、他の参加者の色使いに感動する子どももいた。後半には作業にも慣れ、ディンプルアートの楽しさを十分に体験できていた。
	おはなし広場小学生	青少年期	3月 11:30 ~ 12:00	18			4	14	18	100%	読み聞かせボランティアによる事業
	集会室開放事業(バドミントン)	青少年期	3月 13:00 ~ 17:00				5	17	22	--	毎週火曜日午後、青少年を対象に集会室を開放
	敬老室開放事業(囲碁・将棋)	高齢期	3月 13:00 ~ 17:00				163	6	169	--	毎日午後、高齢者を対象に敬老室・機能回復室を開放
	南部ほっとオアシス	幼児期	3月 9:00 ~ 12:00				0	0	0	--	毎日午前、未就園児とその保護者に敬老室を開放
	学習コーナー	全年代	3月 9:00 ~ 17:00				0	11	11	--	毎日午前午後、全世代を対象にロビーの一部を開放

令和5年度公民館事業予定（5月）

○町民センター

◆サークル入会体験フェスタ ※センター分室、北部公民館、南部公民館との合同事業

日 時：5月1日（月）～31日（水）

対 象：町内在住・在勤者

内 容：公民館サークル活動を知り入会を体験する

◆リラックス・ティータイム ～レストラン・スペースをご自由にどうぞ～

日 時：5月20日（土）午後1時～4時

対 象：町内在住・在勤者

内 容：くつろぎのスペースとしてレストランを開放

◆歴史講座「上野戦争と西郷隆盛の直筆書簡～横浜軍陣病院へ傷病兵を運べ～」

日 時：5月21日（日）午前10時～11時30分

対 象：町内在住・在勤者 25名

内 容：戊辰戦争時、西郷隆盛が薩摩軍の後方支援者へ宛てた書簡を解説する

講 師：岩下哲典（東洋大学文学部史学科教授）

◆ブルースハーブ・ライブ・セッション

日 時：5月27日（土）午後1時30分～3時30分

対 象：町内在住・在勤者 400名

出 演：居相 毅（ブルースハーブ）、奥野裕介（アコースティックギター）
吉井ひろみ（アイリッシュフルート他）、横井澄人（ピアノ）ほか

◆さむかわ名画座

日 時：5月28日（日）午後1時～3時

対 象：町内在住・在勤者 100名

内 容：映画「ローマの休日」（1953年作品）の解説とホールでの上映

○北部公民館

◆ニュースペーパーバッグを作ろう

日 時：5月20日（土）午後1時30分～4時

対 象：町内在住の中学生以上（保護者同伴で小学生も可）10名

内 容：新聞紙を使用してお洒落で個性的なバッグを作る

講 師：西山優子（しまんと新聞ばっぐインストラクター）

◆寒川のホタル展

日 時：5月21日（日）～6月3日（土）

対 象：町内在住・在勤者

内 容：旧目久尻川のホタルに関するパネル展

◆親子でホタル観察会

日 時：5月28日（日）午後7時～8時
対 象：町内在住の親子 10組
内 容：旧目久尻川ふるさと緑道でのホタル観察
講 師：さむかわエコネット

○南部公民館

◆親子でクラフト教室

日 時：5月1日（月）午前10時～10時30分
対 象：町内在住の幼児と保護者 6組
内 容：鯉のぼり作り
参加費：100円（材料費）

◆おはなし広場幼児

日 時：5月1日（月）午前10時30分～11時
対 象：町内在住の幼児と保護者
内 容：お話しボランティアによる絵本や紙芝居等の読み聞かせ

◆エコクラフトかご作り教室

日 時：5月9日（火）、16日（火）、23日（火）午後1時～4時
対 象：町内在住・在勤者 10名
内 容：リサイクル紙の紙バンドで手提げかごを編む
講 師：小物作りサークル
参加費：1,000円（材料費）

◆子どもプラバン教室

日 時：5月27日（土）午前10時～11時30分
対 象：町内在住の小学3年生以上 10名
内 容：動物や魚のキーホルダー作り
講 師：工藤理恵子（クラフト作家）
参加費：100円（材料費）

◆おはなし広場小学生

日 時：5月27日（土）午前11時30分～12時
対 象：町内在住の小学生
内 容：お話しボランティアによる絵本や紙芝居等の読み聞かせ

◆雨の日を楽しもう～大人も読みたい児童書

日 時：5月28日（日）午前10時～11時30分
対 象：町内在住・在勤者 20名
内 容：児童書の紹介と読み聞かせ、折り紙の傘作り
講 師：公民館職員、寒川総合図書館職員

令和5年度 町民センター事業計画一覧表

2023/2/10

No.	ライフ ステージ	分野	新規・ 継続	講座名	趣旨	対象者	予定実施時期	回数	定員	参加費
1	乳幼児期	家庭教育	◎	0歳児えいごであそぼう	0歳児の親子を対象に、英語の音楽で遊びながら親子の絆を深める。	0歳児と保護者	5月	1回	12組	
2	青少年期	情報化	◎	子どもプログラミング教室	青少年がパソコンの仕組みを理解し、基本的な操作の習得を目指す。	小学生	5月	1回	30名	
3	成人期	その他住民生活にかかわること	◎	はじめてのファミリーキャンプ講座	子どもを持つ若い世代を対象に、親子で楽しめるテーマでの講座を実施し、新たな利用者層の獲得を目指す。	在住・在勤	4月	1回	30名	
4	成人期	安全	◎	防犯講座	警察職員の講話により、地域での犯罪の実情を知るとともに、犯罪から身を守るための知識を高める。	在住・在勤	4月	1回	30名	
5	成人期	文化・芸術	◎	大人のJazz入門講座	自律神経のバランスを整えたり、心を安らげたりする効果もあるとも言われているジャズの世界を学び、聴き、体験する。	在住・在勤	未定	3回	25名	
6	成人期	文化・芸術	◎	はじめての朗読講座	初心者を対象に、朗読の面白さを体験できる連続講座を実施し、新規サークル立ち上げを目指す。	在住・在勤	未定	3回	10名	教材費
7	成人期	文化・芸術	◎	体育館との共催事業	体育館との共催により、地域住民がスポーツに親しみ、健康づくりを図る機会を増進する。	在住・在勤	未定	未定	未定	
8	成人期	情報化	◎	ZOOM体験講座	ウイズ・コロナの環境下で新たな通信手段について学び、日常生活の情報化を図る。	在住・在勤	未定	1回	15名	
9	成人期	その他住民生活にかかわること	◎ 3館	ボランティア育成講座	公民館事業のサポーター育成を含め、さまざまな分野で地域に貢献できる人材育成を図る。	在住・在勤	未定	1回	未定	
10	全年代	世代間交流・地域のつながりづくり	◎	カントリー・コンサート	地域在住の音楽家によるコンサートを実施し、幅広い年代層がカントリー音楽に親しみ、世代間交流を図る。	在住・在勤	12月	1回	—	
11	乳幼児期	家庭教育		ママとベビーのふれあい体操	0歳児の母子を対象に、ベビーマッサージやストレッチを通じて、ママ友づくりを支援する。	0歳児と保護者	11月	2回	5組	
12	青少年期	その他住民生活にかかわること		にこにこ学習会	小・中学生を対象に、地域のボランティアスタッフによる学習会を毎週定期的実施し、学習機会の提供と地域の学力向上を図る。	小・中学生	4月～3月	42回	25名	

令和5年度 町民センター事業計画一覧表

2023/2/10

No.	ライフ ステージ	分野	新規・ 継続	講座名	趣 旨	対象者	予定実施時期	回数	定員	参加費
13	青少年期	文化・芸術		子ども科学教室	工作や実験などを通じて、科学全般に対する興味を深め、地域の仲間作りを図る。	小学4～6年生	未定	6回程度	10名	材料費
14	青少年期	文化・芸術		子どもパステルアート教室	ものづくりを通じて情操や創造性を育て、地域の仲間作りを図る。	小学生	6月	1回	10名	
15	青少年期	その他住民 生活にかかわること		夏休み学習室開放	小・中・高校生の学習支援のため、夏休み期間中の空き施設を自習室として開放する。	小・中・高校生	7月～8月	—	—	
16	青少年期	国際化		イングリッシュ・キャンプ	国際化に伴い、小学生から英語に親しみ、国際感覚の基礎を養う。	小学3・4年生 小学5・6年生	7月	各2回	各16名	
17	青少年期	文化・芸術		昔遊び教室	郷土の歴史文化を学び、地域に対する理解を深めるとともに、世代間交流を図る。	小学生	7月	1回	10名	
18	青少年期	文化・芸術		やってみようよ紙芝居	紙芝居の面白さや物語を人に伝えることを学び、日本の伝統文化を継承する。	小・中学生	7月	2回	10名	
19	青少年期	文化・芸術		子ども書道教室	書道の基礎を学ぶとともに、日本の伝統文化である書道に慣れ親しむ。	小学3～6年生	8月	3回	10名	
20	青少年期	文化・芸術		子ども絵画教室	情操や創造性を育てることを目的とし、ジュニア絵画展に向けた絵を描く心得を学ぶ。	小・中学生	8月	2回	10名	
21	青少年期	文化・芸術		ジュニア絵画展	青少年を対象に応募された作品を展示し、芸術文化を高めるとともに、情操や創造性を育てる。	小・中学生	9月	1回	—	
22	青少年期	文化・芸術		子ども和食のテーブルマナー教室	箸や茶碗の正しい持ち方、箸使い、配膳の仕方等を体験し、和食のテーブルマナーを学ぶ。	小学4～6年生	未定	1回	10名	
23	青少年期	文化・芸術		東京都英語村バスツアー	国際化に伴い、小学生から英語に親しみ、国際感覚の基礎を養う。	小学3～6年生	11月	1回	72名	
24	青少年期	文化・芸術		子ども茶会	和の空間で気軽に茶会を体験し、茶道の基本的な所作を学び、伝統文化に親しむ。	小学生	12月	1回	10名	300円

令和5年度 町民センター事業計画一覧表

2023/2/10

No.	ライフ ステージ	分野	新規・ 継続	講座名	趣 旨	対象者	予定実施時期	回数	定員	参加費
25	青少年期	文化・芸術		書き初め大会	新年を迎えて新たな気持ちを書で表現することにより、青少年の芸術文化の振興を図る。	小・中学生	1月	1回	70名	
26	青少年期	文化・芸術	推進	星空観察会	冬の星座について座学と天体観測の双方から学び、科学に対する興味と理解を深める。	小・中学生の 親子	1月	1回	15組	
27	青少年期	文化・芸術	推進	親子工作教室	自然の材料を使った親子で楽しむことができる物づくりを通じて、家庭での学習機会の拡大と親子の絆づくりを図る。	小学生までの 親子	1月	1回	15組	
28	青少年期	文化・芸術		まが玉づくり教室	郷土の文化財についての知識を深め、地域に対する理解を深める。	小学生以上	3月	1回	10名	
29	成人期	文化・芸術		中西立太展	地域住民に芸術作品の鑑賞機会を提供するとともに、展示コーナーの有効活用を図る。	在住・在勤	4月・10月	2回	—	
30	成人期	文化・芸術		初心者ウクレレ教室	ウクレレの奏法を連続講座で学び、音楽に親しむとともに楽器演奏の楽しさを知る。	在住・在勤	4月	3回	15名	1,000円
31	成人期	環境		メダカの飼育講座	メダカの習性や飼育方法を基礎から学び、環境についても学ぶ。	在住・在勤	4月	1回	15名	300円
32	成人期	文化・芸術		ブルースハープ・ライブ・セッション	地元出身アーティストの演奏に親しむとともに、共演により公民館サークルに発表の機会を与える。	在住・在勤	5月	1回	250名	
33	成人期	文化・芸術		さむかわ名画座	良質な映画をホールの大画面で鑑賞する	在住・在勤	5月	1回	100名	
34	成人期	環境	3館	環境講座	身近な問題を通じて、環境に対する知識と理解を深める。	在住・在勤	未定	1回	25名	
35	成人期	文化・芸術		歴史講座	様々な史実にスポットを当て、楽しく歴史を学ぶことにより歴史への興味を深める。	在住・在勤	5月・11月	2回	25名	
36	成人期	その他住民 生活にかかわること		サークル入会体験フェスタ	サークル活動の活性化と新規入会者の獲得を目的に、サークル入会体験月間を設ける。	在住・在勤	5月・11月	2回	—	

令和5年度 町民センター事業計画一覧表

2023/2/10

No.	ライフ ステージ	分野	新規・ 継続	講座名	趣 旨	対象者	予定実施時期	回数	定員	参加費
37	成人期	文化・芸術		アコースティックギター講座	クラシックギターの奏法を連続講座で学び、音楽に親しむとともに楽器演奏の楽しさを知る。	在住・在勤	6月	3回	15名	
38	成人期	その他住民生活にかかわること	推進	近隣施設見学	近隣施設の見学を通じて、地域の産業や文化に対する理解を深める。	在住・在勤	未定	1回	10名	
39	成人期	人権教育	3館	人権講座	障がい者や外国人等の人権問題を共有し、意識の高揚を図る。	在住・在勤	未定	1回	25名	
40	成人期	文化・芸術		科学講座	身近なテーマを科学的に分かりやすく掘り下げ、知的好奇心を高める。	在住・在勤	未定	1回	25名	
41	成人期	その他住民生活にかかわること	3館	平和事業	戦争の記憶を風化させることなく、平和に対する理解を深める。	在住・在勤	8月	1回	25名	
42	成人期	文化・芸術		文化講演会	明るく住みよいふるさとづくりと地域住民の教養文化の向上、豊かな人づくりを図る。	在住・在勤	9月	1回	250名	
43	成人期	文化・芸術		東洋大学出前講座	幅広いジャンルの中からテーマを選択し、大学の専門職員による講座を実施する。	在住・在勤	10月	1回	25名	
44	成人期	文化・芸術		親子で楽しむ恐竜の話2	子どもを持つ若い世代を対象に、親子で楽しめるテーマでの講座を実施し、新たな利用者層の獲得を目指す。	在住・在勤	11月	1回	30名	
45	成人期	文化・芸術		書道入門講座	筆文字を基礎から学び、日本の文化の素晴らしさを味わいながら仲間との交流を図る。	在住・在勤	11月	2回	10名	
46	成人期	文化・芸術		歴史体験ツアー	寒川周辺の歴史的な名所・旧跡について、案内つきの見学で学ぶ。	在住・在勤	11月	1回	10名	交通費
47	成人期	文化・芸術		お正月準備講座	「正月事始め」に対する理解を深め、正月の意味と伝統文化について学ぶ。	在住・在勤	12月	1回	10名	
48	成人期	文化・芸術		お飾り講習会	郷土の歴史文化を学び、地域に対する理解を深める。	在住・在勤	12月	2回	10名	400円

令和5年度 町民センター事業計画一覧表

2023/2/10

No.	ライフ ステージ	分野	新規・ 継続	講座名	趣旨	対象者	予定実施時期	回数	定員	参加費
49	成人期	文化・芸術		寒川寄席	明るく住みよいふるさとづくりと地域住民の教養文化の向上、豊かな人づくりを図る。	在住・在勤	1月	1回	250名	
50	成人期	文化・芸術		はじめての小物盆栽講座	盆栽の基礎を学び、趣味の幅を広げ、日本の伝統芸術の振興を図る。	在住・在勤	2月	1回	10名	500円
51	成人期	安全	3館	防災講座	体験者等の講話により防災への関心を深め、日常から災害に備える力を高める。	在住・在勤	未定	1回	25名	
52	成人期	世代間交流・ 地域のつながりづくり		地域の語り部による講座	地域の歴史や文化に関わる人材の生の声を聞くことにより、地域に対する理解を深め郷土愛を育む。	在住・在勤	3月	1回	25名	
53	高齢期	健康・福祉		高齢者のための生き方講座	健康で充実した日々を送るための情報を提供し、幸せなシルバーになるための指針を与える	在住・在勤	6月	1回	25名	
54	高齢期	健康・福祉	推進	体にやさしい健康体操	気軽に実践できるストレッチや軽体操により、高齢者の健康づくりを図る。	在住・在勤	9月	1回	15名	
55	全年代	文化・芸術		ホールでグランドピアノを弾こう！	ホールのグランドピアノを貸し切りで使用可能とし、ピアノ演奏の醍醐味を心ゆくまで体験してもらう。	在住・在勤	6月・12月・2月	3回	—	1,000円
56	全年代	文化・芸術		盆踊り教室	日本の伝統文化に触れ、伝統文化の継承に寄与する。	在住・在勤	7月	1回	25名	
57	全年代	世代間交流・ 地域のつながりづくり		さむかわダンスフェスティバル	町内各公民館のダンスサークルを一堂に集めた発表会を実施し、サークル間のつながりを強め、サークル活動の活性化を図る。	在住・在勤	7月	1回	—	
58	全年代	世代間交流・ 地域のつながりづくり		さむかわ合唱祭	町内各公民館の合唱サークルを一堂に集めた発表会を実施し、サークル間のつながりを強め、サークル活動の活性化を図る。	在住・在勤	9月	1回	—	
59	全年代	世代間交流・ 地域のつながりづくり		さむかわ音楽祭	町内で活動する音楽サークル・団体による発表会を実施し、サークル間のつながりを強め、サークル活動の活性化を図る。	在住・在勤	11月	1回	—	
60	全年代	世代間交流・ 地域のつながりづくり		だがしや楽校	趣味や特技を活かした気軽な自分店(見せ)により、人と地域の絆づくりを図る。	在住・在勤	12月	1回	15名	

令和5年度 町民センター事業計画一覧表

2023/2/10

No.	ライフ ステージ	分野	新規・ 継続	講座名	趣旨	対象者	予定実施時期	回数	定員	参加費
61	全年代	世代間交流・ 地域のつながりづくり		公民館まつり	公民館活動を啓発し、地域に根ざした文化活動の充実を図ることを目的として、公民館サークルの学習成果発表の場を設ける。	在住・在勤	3月	1回	—	
62	全年代	世代間交流・ 地域のつながりづくり		レコード・CD持ち寄り鑑賞会	地域住民が持ち寄ったレコードやCDによる鑑賞会を実施し、音楽を通じて親睦を深め仲間づくりを図る。	在住・在勤	未定	1回	30名	

(注) ◎=R5新規事業、推進=生涯学習推進員会議事業、3館=3館合同企画事業

ライフステージ

乳幼児期	2
青少年期	18
成人期	31
高齢期	2
全年代	9
	62

分野

家庭教育	2
人権教育	1
文化・芸術	35
情報化	2
スポーツ	0
国際化	1
健康・福祉	2
環境	2
安全	2
その他住民生活にかかわること	7
世代間交流・地域のつながりつく	8

62

令和5年度 自主事業計画一覧表

No.	ライフ ステージ	分野	新規・ 継続	講座名	趣旨	対象者	予定実施時期	回数	定員	参加費
1	全年代	その他住民生活にかかわること		ホール体験～バックステージツアー	普段見ることのできないホールの舞台裏を専門スタッフが案内し、ホールに親しんでもらうとともに利用拡大につなげる。	在住・在勤	年数回		15名	
2	全年代	その他住民生活にかかわること		リラックス・ティータイム	レストラン休業日の午後レストランを開放し、アトラクション等を楽しみながら、くつろいだ時間を過ごす。	在住・在勤	年数回		20名	
3	全年代	世代間交流・ 地域のつながりづくり		県民ホールとの共催コンサート	神奈川県民ホールとの共催で、少額の入場料で親子対象に良質なクラシックコンサートを実施する。	在住・在勤	2月	1回	400名	
4	全年代	世代間交流・ 地域のつながりづくり		三井住友海上文化財団ワークショップ&コンサート	三井住友海上文化財団との共催で、少額の入場料での良質なクラシックコンサートおよびワークショップを実施する。	在住・在勤	3月	1回	400名	

令和5年度 北部公民館事業計画一覧表

2023/2/10

No.	ライフ ステージ	分野	新規・ 継続	講座名	趣 旨	対象者	予定実施時期	回数	定員	参加費
1	青少年期	文化・芸術	◎	折り紙ヒコーキ教室	簡単な物作りを通じて手作業に親しみ、その楽しさを学ぶ。	小学生	7月	1回	20名	
2	青少年期	文化・芸術	◎	子どもカゴ作り教室	簡単なカゴ作りを通じて、手作業に親しみ、その楽しさを学ぶ。	小学生	8月	1回	15名	300円
3	青少年期	健康・福祉	◎	親子アイスクリーム作り教室	家庭でも作れる簡単なスイーツ作りを通じて、料理作りの楽しさを学ぶ。	小学生の親子	8月	1回	6組	300円
4	成人期	健康・福祉	◎	プロによるそば打ち教室	そば打ち体験を通じて日本の食文化への理解を深めるとともに、仲間づくりを図る。	在住・在勤	6月	1回	6名	800円
5	成人期	健康・福祉	◎	地理と歴史のウォーキング	地理的なスポットと歴史的な名所・旧跡を訪れ、ガイドつきの見学で学ぶ。	在住・在勤	10月	1回	12名	
6	乳幼児期	家庭教育		おはなし図書館	本の読み聞かせを通して、親子のふれあいを育てる。	幼児・小学生	隔月	6回	5組	
7	乳幼児期	家庭教育		夏休みおはなし図書館	夏休み期間中は、回数を多くし、多くの人に読み聞かせを知ってもらう。	幼児・小学生	7月・8月	3回	5組	
8	乳幼児期	家庭教育		親子サロン(開放事業)	未就園児と母親を対象に部屋(敬老室)を開放する。	幼児	休館日以外 毎日午前	通年	5組	
9	青少年期	環境		親子ホテル観察会	ホテルの生態について座学と観察の双方から学び、地元の自然について理解を深める。	小学生の親子	5月	1回	10組	
10	青少年期	世代間交流・ 地域のつながりづくり	推進	子どもフェスティバル	小学生の実行委員が企画から運営までを担当し、生涯学習推進員がサポートする。子どもによる子どものためのイベントを開催する。	小学生	7月	1回	80名	
11	青少年期	文化・芸術		七夕飾り作り教室	七夕飾り作りを通じて、想像力と協調性、思いやりの心を育む。	幼児・小学生	7月	1回	15名	
12	青少年期	文化・芸術		水彩画教室	情操や創造性を育てることを目的とし、ジュニア絵画展に向けた絵を描く心得を学ぶ。	小学生	7月	1回	20名	

令和5年度 北部公民館事業計画一覧表

2023/2/10

No.	ライフ ステージ	分野	新規・ 継続	講座名	趣 旨	対象者	予定実施時期	回数	定員	参加費
13	青少年期	文化・芸術		子ども実験教室	寒川高校科学部の協力により、科学実験を通じて自然を理解し、科学的な考え方を学ぶ。	小学生	7月	1回	15名	
14	青少年期	国際化		イングリッシュ・キャンプ	国際化が進む中、小学1年生から英語に親しみ、現代社会のニーズに応えることを目的とする。	小学1・2年生	7月	1回	16名	
15	青少年期	スポーツ		子ども卓球教室	卓球の基礎を学び、仲間づくりを図る。	小学生	7月～8月	4回	16名	
16	青少年期	その他住民 生活にかかわること		夏休み学習室開放	小・中・高校生の学習支援のため、夏休み期間中の空き施設を自習室として開放する。	小・中・高校生	7月～8月	—	—	
17	青少年期	健康・福祉		子どもお菓子作り教室	家庭でも作れる簡単なお菓子作りを学び、家事に親しみ栄養について学ぶ。	小学生	8月	2回	12名	200円
18	青少年期	文化・芸術		モザイクアート教室	モザイクアートを通じて、創造性を養い、仲間づくりを図る。	小学生	8月	1回	20名	200円
19	青少年期	文化・芸術		北部子ども茶会	和の空間で気軽に茶会を体験し、茶道の基本的な所作を学び、伝統文化に親しむ。	小学生	8月	1回	10名	300円
20	青少年期	情報化		子どもマイコン・プログラム教室	パソコンの仕組みを理解し、基本的な操作の習得を目指す。	小学4～6年生	9月	1回	5名	
21	青少年期	世代間交流・ 地域のつながりづくり		北部ハロウィン	ハロウィンのイベントを通じて、子どもの健全育成を図る。	幼児・小学生	10月	1回	40名	
22	青少年期	世代間交流・ 地域のつながりづくり		だがしや楽校	趣味や特技を活かした気軽な自分店(見せ)により、人と地域の絆づくりを図る。北部ハロウィンと同時開催。	幼児・小学生	10月	1回	—	
23	青少年期	健康・福祉		子ども料理教室	家庭でも作れる簡単な料理作りを学び、家事に親しみ栄養について学ぶ。	小学生	11月	1回	12名	300円
24	青少年期	文化・芸術		軽量樹脂粘土教室	軽量樹脂粘土を通じて、物作りに親しみ楽しさを学ぶ。	小学生	12月	1回	14名	500円

令和5年度 北部公民館事業計画一覧表

2023/2/10

No.	ライフ ステージ	分野	新規・ 継続	講座名	趣 旨	対象者	予定実施時期	回数	定員	参加費
25	青少年期	文化・芸術		バルーンで遊ぼう	バルーン作りを通じて、創造力を養うとともに仲間づくりを図る。	小学生	12月	1回	14名	300円
26	青少年期	スポーツ		集会室開放	卓球・バドミントンを通して、青少年の仲間づくりを図る。	小・中学生	休館日以外毎日	通年	10名	
27	成人期	健康・福祉		和菓子作り教室	和菓子作りを体験し、理解を深めるとともに、仲間づくりを図る。	在住・在勤	4月	1回	12名	1500円
28	成人期	健康・福祉		季節のウォーキング	新緑および紅葉の季節に、さわやかなウォーキングにより心身のリフレッシュを図る。	在住・在勤	4月・11月	2回	10名	
29	成人期	文化・芸術		ニューズペーパーバックを作ろう	新聞や広告紙を使い、思い思いのバッグを作ること学び、仲間づくりを図る。	在住・在勤	5月	1回	10名	
30	成人期	その他住民生活にかかわること		サークル入会体験フェスタ	サークル活動の活性化と新規入会者の獲得を目的に、サークル入会体験月間を設ける。	在住・在勤	5月・11月	2回	—	
31	高齢期	情報化		スマホを買う前のスマホ教室	高齢者を対象にスマートフォンのいろはを説明し、基本的な使い方を学ぶ。	在住・在勤	6月	1回	15名	
32	成人期	文化・芸術		麻雀入門講座	マージャンを通じて趣味を広げ、脳トレ効果による健康づくり、仲間づくりを図る。	在住・在勤	9月	4回	12名	
33	成人期	文化・芸術		陶芸教室	土とのふれあいに親しみながら陶芸の基礎を学び、併せて仲間作りを図る。	在住・在勤	9月	1回	10名	1,500円
34	成人期	文化・芸術	推進	ほくぶ寄席	明るく住みよいふるさとづくりと地域住民の教養文化の向上、豊かな人づくりを図る。	在住・在勤	10月	1回	80名	
35	成人期	文化・芸術		大人のマジック教室	初心者でもできる簡単なマジックを学び、仲間づくりを図る。	在住・在勤	10月	1回	10名	1,000円
36	成人期	スポーツ	推進	バドミントン教室	バドミントンを通じて健康づくり、仲間づくりを図る。	在住・在勤	10月～11月	6回	8名	

令和5年度 北部公民館事業計画一覧表

2023/2/10

No.	ライフ ステージ	分野	新規・ 継続	講座名	趣 旨	対象者	予定実施時期	回数	定員	参加費
37	成人期	文化・芸術	推進	あみぐるみ干支作り講習会	あみぐるみで次年度の干支を作り、仲間づくりを図る。	在住・在勤	11月	3回	10名	700円
38	成人期	文化・芸術		寒川歴史散歩	文学の楽しさを学びながら見識を深め、仲間づくりを図る。	在住・在勤	11月	1回	10名	
39	成人期	文化・芸術		パステルアート教室	パステルアートを基礎から学び、仲間づくりを図る。	在住・在勤	12月	1回	10名	300円
40	成人期	文化・芸術	推進	お飾り作り教室	正月のお飾りを自分で作ることで、伝統文化を理解し、仲間づくりを図る。	在住・在勤	12月	1回	15名	500円
41	成人期	健康・福祉		メンズクッキング教室	公民館事業を通じて、団塊世代等の男性が新たな公民館利用者となる契機づくりを図る。	在住・在勤	2月	1回	12名	500円
42	成人期	健康・福祉		春めき桜ウォーキング	早桜を見ながら春を先取りするウォーキングにより、心身のリフレッシュを図る。	在住・在勤	3月	1回	12名	
43	高齢期	健康・福祉	推進	シニアクラス	高齢者を対象に、防災、健康づくり、趣味など幅広いテーマの連続講座を開催し、仲間づくりを図る。	在住・在勤	7月～3月	6回	16名	
44	高齢期	情報化		大人の超初心者パソコン教室	マウス・キーボードの使い方、インターネットの使い方・役に立つHP紹介、写真の扱い方を学ぶ。	在住・在勤	9月	4回	10名	
45	高齢期	世代間交流・ 地域のつながりづくり		敬老室開放	いつでも囲碁ができる場を確保することにより、高齢者等の社会参加と公民館の利用促進ならびに仲間づくりを図る。	在住・在勤	休館日以外 毎日午後	通年	10名	
46	全年代	世代間交流・ 地域のつながりづくり		公民館花いっぱい運動	ボランティア参加により、公民館道路側敷地に季節ごとの花を咲かせる活動を開始し、世代を超えた交流を図る。	在住・在勤	4月～3月	12回	10名	
47	全年代	世代間交流・ 地域のつながりづくり		寄せ植え教室	4・10月に講座を実施し、活動を通じて、世代間交流を図る。	在住・在勤	4月・10月	2回	15名	900円
48	全年代	環境		寒川のホタル展	ホタル観察会の期間中に開催し、地元の自然について理解を深める。	在住・在勤	5月～6月	1回	—	

令和5年度 北部公民館事業計画一覧表

2023/2/10

No.	ライフ ステージ	分野	新規・ 継続	講座名	趣旨	対象者	予定実施時期	回数	定員	参加費
49	全年代	文化・芸術	推進	クリスマスピアノコンサート	地域在住の音楽家によるコンサートを実施し、幅広い年代層がクラシック音楽に親しみ、世代間交流を図る。	在住・在勤	12月	1回	80名	
50	全年代	文化・芸術		新春百人一首かるた大会	新春の遊びとして親しまれる「百人一首かるた」の競技会を開催し、世代間交流を図る。	在住・在勤	1月	1回	10名	
51	全年代	世代間交流・ 地域のつながりづくり		公民館まつり	公民館活動を啓発し、地域に根ざした文化活動の充実を図ることを目的として、公民館サークルの学習成果発表の場を設ける。	在住・在勤	3月	1回	—	
52	全年代	その他住民生活にかかわること		学習コーナー	年代を問わず、自習室としてロビーを開放する。	在住・在勤	午前・午後	通年	—	

(注) ◎=R5新規事業、推進=生涯学習推進員会議事業

ライフステージ

乳幼児期	3
青少年期	21
成人期	17
高齢期	4
全年代	7

52

分野

家庭教育	3
人権教育	0
文化・芸術	20
情報化	3
スポーツ	3
国際化	1
健康・福祉	10
環境	2
安全	0
その他住民生活にかかわること	3
世代間交流・地域のつながりづくり	7

52

令和5年度 南部公民館事業計画一覧表

2023/2/10

No.	ライフ ステージ	分野	新規・ 継続	講座名	趣 旨	対象者	予定実施時期	回数	定員	参加費
1	青少年期	文化・芸術	◎ 推進	ミュージックベル体験演奏	ミュージックベルの新たな魅力を発見するとともに、高校生と地域との関係を深めることを目的とする。	高校生	5月	3回	10名	
2	青少年期	文化・芸術	◎	チョークアート体験教室	作品づくりに親しみながら、青少年の創造性と協調性を育む。	小学生	7月	1回	10名	500円
3	青少年期	健康・福祉	◎	親子和菓子体験教室	和菓子作りを通じて、和の心を理解するとともに、仲間作りを目指す。	小学生の親子	8月	1回	6組	800円
4	青少年期	文化・芸術	◎	子ども寄せ植え教室	子どもたちが公民館で様々な体験学習をすることで地域に親しみ、仲間づくりを図ることを目的とする。	小学生	10月	1回	10名	500円
5	青少年期	文化・芸術	◎	寒川東中学校吹奏楽部演奏会	地元中学校の吹奏楽部の演奏を楽しんでもらうとともに、吹奏楽部に演奏の機会を提供する。	中学生	3月	1回	30名	
6	成人期	文化・芸術	◎	エコクラフトかご作り	物づくりを通じて、再利用や有効活用をすることがゴミの減量や環境保護につながることを学ぶ。	在住・在勤	5月	3回	10名	1,200円
7	成人期	家庭教育	◎	親子のふれあい促進講座	忙しい母親が子どもたちとの遊び方を学ぶことにより、より良い親子関係を築くことを目的とする。	在住・在勤	6月	1回	15名	
8	成人期	健康・福祉	◎	メンタルヘルスセミナー	コロナ禍も加わったストレスフルな時代をより良く生きるため、心と体の健康について学ぶ。	在住・在勤	6月	1回	15名	
9	成人期	健康・福祉	◎	おとなのリトミック	音楽を通じて体を動かすリトミックの手法を学びながら実践し、健康で前向きな人生を送ることを目的とする。	在住・在勤	6月	1回	10名	
10	成人期	文化・芸術	◎ 推進	自治会納涼祭盆踊り講座	一之宮地区4自治会の納涼祭で行われる盆踊りに向けた練習会を開催し、公民館と地域とのつながりを深める。	在住・在勤	8月	1回	30名	
11	成人期	健康・福祉	◎ 推進	ウクレレで元気講座	ウクレレ伴奏で歌うことにより、脳の活性化や認知症予防に役立てることを目的とする。	在住・在勤	9月	1回	10名	
12	成人期	その他住民 生活にかかわること	◎	農業講座	寒川町の基幹産業でもある農業についての理解を深める。	在住・在勤	10月	1回	15名	

令和5年度 南部公民館事業計画一覧表

2023/2/10

No.	ライフ ステージ	分野	新規・ 継続	講座名	趣 旨	対象者	予定実施時期	回数	定員	参加費
13	高齢期	健康・福祉	◎ 推進	シニアクラブ	高齢者を対象に、健康、歴史、物づくりなど幅広いテーマの連続講座を開催し、仲間づくりを図る。	在住・在勤	未定	数回	10名	
14	乳幼児期	家庭教育		絵本の読み聞かせ会 ～おはなし広場～	絵本の読み聞かせ等を行い、子どもや親子のふれあいの場を提供し、心豊かな感性と想像性を育む。	幼児	毎月第1月曜日	12回	定員なし	
15	乳幼児期	家庭教育		親子でクラフト教室	幼児期から簡単なものづくりに親しみながら、社会参加と感性・創造性・協調性を育むよう体験学習を行う。	幼児	毎月	12回	6組	100円
16	乳幼児期	家庭教育		親子リトミック教室	リトミックによる集中力や自発性、表現力の育成と創造性、協調性の育成とともに、親子のふれあいを図る。	幼児	8月	2回	20組	
17	乳幼児期	家庭教育		ほっとオアシス	未就園児と育児ママのためにふれあいルームを開放する。	幼児	休館日以外 毎日午前	通年	5組	
18	青少年期	家庭教育		絵本の読み聞かせ会 ～おはなし広場～	絵本の読み聞かせ等を行い、子どもや親子のふれあいの場を提供し、心豊かな感性と想像性を育む。	小学生	第2土曜日 (不定期)	7回	定員なし	
19	青少年期	健康・福祉		子どもクッキング教室	料理教室を通じて食育についても学び、青少年の仲間づくりを図る。	小学生	4月・8月	2回	6名	300円
20	青少年期	文化・芸術		子どもプラバン教室	少年期から簡単なものづくりに親しみながら、社会参加と感性・創造性・協調性を育むよう体験学習を行う。	小学生	5月・11月	2回	10名	300円
21	青少年期	その他住民 生活にかかわること		夏休み学習室開放	小・中・高校生の学習支援のため、夏休み期間中の空き施設を自習室として開放する。	小・中・高校生	7月～8月	—	—	
22	青少年期	スポーツ		夏休み集会室開放	バドミントンを通して、青少年の仲間づくりを図る。	小学生以上	7月～8月	—	6名	
23	青少年期	国際化	推進	イングリッシュ・キャンプ	国際化が進む中、小学1年生から英語に親しみ、現代社会のニーズに応えることを目的とする。	小学1・2年生	7月	1回	16名	
24	青少年期	スポーツ		かけっこ教室 ～今よりもっと速くならう～	かけっこを通じて子どもたちの体力増進、健康づくりを目指す。	小学1～3年生 小学4～6年生	7月	1回	10名 20名	

令和5年度 南部公民館事業計画一覧表

2023/2/10

No.	ライフ ステージ	分野	新規・ 継続	講座名	趣旨	対象者	予定実施時期	回数	定員	参加費
25	青少年期	文化・芸術		子ども絵画教室	情操や創造性を育てることを目的とし、ジュニア絵画展に向けた絵を描く心得を学ぶ。	小学生	8月	2回	10名	
26	青少年期	文化・芸術		寒中吹奏楽部演奏会 又は楽器体験	地元中学校の吹奏楽部の演奏を楽しんでもらうとともに、吹奏楽部に演奏の機会を提供する。	小学生	8月	1回	30名 または 10名	
27	青少年期	世代間交流・ 地域のつながりづくり		クリスマスひろば	クリスマスイベントを通じて、子どもの社会参加と創造性・協調性を育む。	幼児・小学生	12月	1回	60名	
28	青少年期	文化・芸術		子ども樹脂粘土教室	少年期から簡単なものづくりに親しみながら、社会参加と感性・創造性・協調性を育むよう体験学習を行う。	小学生	1月	1回	10名	300円
29	青少年期	健康・福祉		中学生クッキング教室	料理教室を通じて、公民館活動への参加の少ない中学生を呼び込み、世代間交流を推進する。	中学生	1月	1回	6名	300円
30	青少年期	その他住民 生活にかかわること		春休み親子バスツアー	春休みを利用した館外学習を実施し、親子で知識を深めるとともに、親子のふれあいの促進を図る。	小学生以下	3月	1回	10組	
31	青少年期	スポーツ		集会室開放	バドミントンを通して、青少年の仲間づくりを図る。	小学生以上	毎週火曜日午後	通年	6名	
32	成人期	健康・福祉		腸もみダイエット講座	健康でいきいきした生活を送るための知識を学び、健康に対する意識を高める。	在住・在勤	4月	1回	10名	
33	成人期	その他住民 生活にかかわること		サークル入会体験フェスタ	サークル活動の活性化と新規入会者の獲得を目的に、サークル入会体験月間を設ける。	在住・在勤	5月・11月	2回	—	
34	成人期	文化・芸術		ボールペン習字教室	ボールペン習字を基礎から学ぶとともに、筆や鉛筆では味わえないボールペンならではの良さを再発見する。	在住・在勤	6月	1回	10名	
35	成人期	国際化	推進	イングリッシュ・キャンプ	中級英会話を学ぶことにより、知識と教養を高めるとともに国際理解の推進に努める。	在住・在勤	7月	2回	16名	
36	成人期	その他住民 生活にかかわること	推進	寒川神社をもっと知ろう講座	寒川神社の歴史と文化についての学びを通して、郷土の理解が深まることを目指す。	在住・在勤	7月	1回	15名	

令和5年度 南部公民館事業計画一覧表

2023/2/10

No.	ライフ ステージ	分野	新規・ 継続	講座名	趣 旨	対象者	予定実施時期	回数	定員	参加費
37	成人期	家庭教育		絵本紹介	図書館職員から絵本を紹介してもらい、絵本をより身近に感じることで、家庭教育に役立てる。	在住・在勤	9月	1回	10名	
38	成人期	健康・福祉		おとなの料理教室	料理を学びながら、仲間づくりと知識の向上を図る。	在住・在勤	9月	1回	6名	800円
39	成人期	文化・芸術		世界遺産講座	世界遺産を通じて、歴史、文化、自然等の理解を深めるとともに、地域の仲間づくりを図る。	在住・在勤	9月	1回	20名	
40	成人期	文化・芸術		文書館出前講座	南部公民館の地元である一之宮の歴史等について再認識するとともに、地域との交流を深める。	在住・在勤	10月	1回	20名	
41	成人期	文化・芸術		一之宮を再発見しよう講座 又は寒川古代歴史講座	南部公民館の地元である一之宮の歴史等について再認識するとともに、地域との交流を深める。	在住・在勤	10月	1回	15名	
42	成人期	健康・福祉		明治安田生命講座	良い睡眠をとるためのポイントを理解し健康増進を図るとともに、参加者同士の交流も目指す。	在住・在勤	10月	1回	20名	
43	成人期	文化・芸術		笑い文字講座	年賀状づくりに使える笑い文字を学ぶことにより、書への関心と理解を深める。	在住・在勤	11月	1回	10名	
44	成人期	健康・福祉		そば打ち体験教室	手作りのそば作りを体験するとともに、参加者同士の交流を図る。	在住・在勤	12月	1回	6名	1,000円
45	高齢期	その他住民生活にかかわること		敬老室開放	いつでも囲碁ができる場を確保することにより、高齢者等の社会参加と公民館の利用促進ならびに仲間づくりを図る。	在住・在勤 高齢者	休館日以外 毎日午後	通年	10名	
46	高齢期	その他住民生活にかかわること		機能回復室開放	将棋ができる場を確保することにより、高齢者等の社会参加と公民館の利用促進ならびに仲間づくりを図る。	在住・在勤 高齢者	休館日以外 毎日午後	通年	10名	
47	全年代	世代間交流・地域のつながりづくり		だがしや楽校	趣味や特技を活かした気軽な自分店(見せ)により、人と地域の絆づくりを図る。	在住・在勤	9月	1回	60名	
48	全年代	世代間交流・地域のつながりづくり		公民館まつり	公民館活動を啓発し、地域に根ざした文化活動の充実を図ることを目的として、公民館サークルの学習成果発表の場を設ける。	在住・在勤	3月	1回	—	

令和5年度 南部公民館事業計画一覧表

2023/2/10

No.	ライフ ステージ	分野	新規・ 継続	講座名	趣 旨	対象者	予定実施時期	回数	定員	参加費
49	全年代	その他住民 生活にかか わること		学習コーナー	年代を問わず、自習室としてロビーを開放する。	在住・在勤	午前・午後	通年	—	

(注) ◎=R5新規事業、推進=生涯学習推進員会議事業

ライフステージ

乳幼児期	4
青少年期	19
成人期	20
高齢期	3
全年代	3
49	

分野

家庭教育	7
人権教育	0
文化・芸術	15
情報化	0
スポーツ	3
国際化	2
健康・福祉	11
環境	0
安全	0
その他住民生活 にかかわること	8
世代間交流・地域 のつながりづくり	3

49

=本との出会いが始まる=

図書館月報

No. 197 2023. 4. 14

栗川総合図書館



教育委員会定例会

← 土曜日おはなし会の様子

◎2022年度図書館利用状況・3月（2023.3.1～2023.3.31）

日	曜	来館者数(人)				貸出点数(点)				行事等
		北部	南部	総合	合計	北部	南部	総合	合計	
1	水	25	38	528	591	11	13	556	580	
2	木	22	27	610	659	20	13	723	756	
3	金	24	23	504	551	17	9	486	512	
4	土	45	39	773	857	26	24	1,289	1,339	土曜日おはなし会
5	日	26	28	819	873	15	35	1,429	1,479	おひざにだっこのおはなし会
7	火	25	34	652	711	9	26	869	904	
8	水	30	26	647	703	19	26	655	700	回想サロン
9	木	31	28	548	607	15	10	582	607	
10	金	23	24	473	520	14	24	498	536	
11	土	125	30	731	886	29	18	1,197	1,244	土曜日おはなし会
12	日	99	40	717	856	14	31	1,215	1,260	
14	火	30	32	593	655	10	5	647	662	
15	水	24	32	505	561	14	29	612	655	
16	木	20	21	549	590	23	8	632	663	
17	金	31	24	533	588	12	8	770	790	
18	土	12	61	629	702	5	10	1,056	1,071	土曜日おはなし会
19	日	22	103	809	934	20	44	1,243	1,307	
21	火	36	92	680	808	14	17	913	944	
22	水	29	25	623	677	18	9	673	700	おひざにだっこのおはなし会/回想サロン
23	木	21	27	428	476	12	12	480	504	
24	金	30	34	509	573	15	21	634	670	
25	土	20	52	613	685	8	31	948	987	さむかわジュニア司書活動
26	日	24	32	629	685	11	16	1,000	1,027	
28	火	21	29	669	719	3	20	949	972	
29	水	18	35	650	703	9	21	652	682	
30	木	27	26	662	715	16	10	737	763	
31	金	19	30	671	720	6	12	567	585	
27	日開館※	859	992	16,754	18,605	385	502	22,012	22,899	登録者 18,510人※(前月比+84人)
	一日平均	32	37	621	-	14	19	815	-	1日平均 3人登録
	昨年同月比	+ 245	+ 87	- 1,463	- 1,131	- 67	- 176	- 4,088	- 4,331	(町人口48,528人 2022.4.1)

※分室は 27 日開室

◎2022年度利用状況（2022.4.1～2023.3.31）

月	開館日	来館者数(人)				貸出点数(点)				総合図書館 貸出点数(一日平均)(点)	備考
		北部	南部	総合	合計	北部	南部	総合	合計		
4	26	602	843	16,750	18,195	281	577	24,564	25,422	945	
5	26	587	852	17,297	18,736	277	541	24,817	25,635	955	
6	20	612	1,026	15,457	17,095	332	546	19,646	20,524	982	
7	28	777	920	20,149	21,846	431	525	28,158	29,114	1,006	
8	26	690	876	21,193	22,759	384	639	26,834	27,857	1,032	
9	27	635	744	17,516	18,895	320	550	22,252	23,122	824	
10	27	613	911	19,239	20,763	253	498	23,241	23,992	861	
11	26	601	851	17,769	19,221	303	562	21,819	22,684	839	
12	24	616	722	15,868	17,206	318	469	21,134	21,921	881	
1	25	611	754	16,963	18,328	290	547	21,914	22,751	877	
2	24	614	756	16,903	18,273	320	549	21,421	22,290	893	
3	27	859	992	16,754	18,605	385	502	22,012	22,899	815	
計	306	7,817	10,247	211,858	229,922	3,894	6,505	277,812	288,211	12 ヶ月分	
	一日平均	25	33	692	-	13	21	908	-		

※分室は 310 日開室

◎年度別の利用状況（2014.4.1～2023.3.31）

総合図 開館日	来館者数(人)				貸出点数(点)				備考	
	北部	南部	総合	合計	北部	南部	総合	合計		
2016	308	13,928	12,943	272,425	299,296	7,886	7,477	350,039	365,402	
年度	一日平均	48	44	884	-	27	26	1,136	-	
2017	308	12,510	13,778	265,084	291,372	7,031	8,398	332,911	348,340	
年度	一日平均	40	44	858	-	23	27	1,077	-	
2018	310	10,852	15,448	290,165	316,465	5,604	8,840	336,432	350,876	
年度	一日平均	35	49	936	-	18	28	1,085	-	
2019	288	9,889	13,398	289,245	312,532	5,504	8,112	305,597	319,213	
年度	一日平均	34	46	1,004	-	19	28	1,061	-	
2020	246	6,173	8,276	182,904	197,353	3,305	5,565	237,984	246,854	
年度	一日平均	25	34	744	-	13	23	967	-	
2021	308	7,906	10,594	220,907	239,407	5,043	7,064	312,732	324,839	
年度	一日平均	25	34	717	-	16	23	1,015	-	
2022	306	7,817	10,247	211,858	229,922	3,894	6,505	277,812	288,211	
年度	一日平均	25	33	692	-	13	21	908	-	
開館	4,980	121,100	131,689	4,652,950	4,905,739	70,006	79,986	6,347,703	6,497,695	
累計	一日平均	39	43	934	-	23	26	1,275	-	

総合図書館の来館者数・貸出点数は開館(2006年11月3日)から集計。

分室の来館者数・貸出点数はサテライト化後の2012年10月1日から集計。

＝2022年度総合図書館事業実績（3月）＝

I. 寒川総合図書館

1. 図書館行事

(1) 展示

区分	展示名	期間	当月開始	展示冊数		内容・総評
				貸出冊数		
企画 展示室	みんな大好き♪ カレーVSラーメン	1/4(水)～ 3/26(日)	-	301	624	カレーとラーメンに関する展示。町内飲食店を取材し紹介した地図の写真を撮りたいとの声があった。どっちが好きかの投票も行い、結果は4月より館内に掲示。(カレー278票ラーメン389票)
YA	科学道100冊	2/3(金)～ 3/31(金)	-	153	230	「科学道100冊2022」に参加、図書のほか工作进行を展示。科学年表等を使って2階でも展示を実施。展示の様子やイチオシ本の紹介が科学道の公式HPで紹介された。
絵本 小規模企画	〇〇たろう・〇〇ひめ大集合	2/25(土)～ 3/10(金)	-	94	107 124	日本昔ばなしに登場する〇〇たろうや〇〇ひめに注目し、家族で楽しめる昔話の絵本を展示。 桜やチューリップなど春に咲く花の絵本で春の訪れを感じられる展示とした。
	おはながさいたよ	3/11(土)～ 3/24(金)	○			
	あいさつの本	3/25(土)～ 4/7(金)	○			
児童①	体のしくみ	2/8(水)～ 3/31(金)	-	37	42	体のしくみ・構造・成り立ちなどが写真や絵で掲載されている資料を展示。親子連れや子どもたちが興味を持って借りていた。
児童②	なぜなぜ解けるかな？	1/13(金)～ 3/28(火)	-	74	261	ゲーム感覚で楽しく読むことができるなぜなぜの本を展示。表紙を見せて展示したため、常に貸出があり人気の展示となった。
CD	春	2/15(水)～ 3/31(金)	-	9	27	春の訪れを感じられる明るく軽やかな曲や卒業シーズンに合わせ旅立ちの曲を展示。
複合	ブックガイド！ 新しい本との出会い	2/4(土)～ 3/28(火)	-	226	333	小説ガイドや作家ガイド、絵本ガイドなどの本を紹介するガイドブックを展示したことにより、紹介されている本の貸出にもつながる展示となった。
その他	梶原景時	10/4(火)～ 3/31(金)	-	17	127 62 28 27 25 15 23	大河ドラマによって認知度が高まった寒川ゆかりの武将・梶原景時の関連図書を展示。ドラマ終了後も貸出があり根強い人気があった。パスファインダーは35部増刷。 新生活スタートの季節に合わせ、新しいことを始める人の背中を押すような著名人の名言集や自己啓発本などを中心に展示。 2月13日に亡くなった漫画家・松本零士さんの追悼展示。代表作「宇宙戦艦ヤマト」「銀河鉄道999」など。すぐに全て貸出となり、分室の所蔵資料も取り寄せ展示した。 ノーベル文学賞作家の大江健三郎さんの追悼展示。芥川賞受賞作品など代表作を展示した。 ワールド・ベースボール・クラシックでの日本代表優勝を受け、野球選手や野球に関する資料、雑誌を展示。
	スタート POP'nだ～なくん16号コラボ展示	3/5(日)～ 5/7(日)	○			
	追悼展示 松本零士さん	2/22(水)～ 3/8(水)	-			
	追悼展示 大江健三郎さん	3/14(火)～ 3/28(火)	○			
	WBC優勝記念展示 おめでとう 侍JAPAN	3/23(木)～ 4/14(金)	○			

(2) おはなし会

名称	実施日	場所	参加人数、内容
おひぎにだっこのおはなし会 (0才から2才の赤ちゃん向け)	3/5(日) 11:00～11:20	3階 会議室	2組(子ども2名、おとな2名)計4名 絵本「こちょこちょこちょ」ほか7点
	3/22(水) 11:00～11:20		4組(子ども4名、おとな4名)計8名 紙芝居「つんつんぱん！」ほか7点
土曜日おはなし会 (幼児、小学生向け)	3/4(土) 11:00～11:20	1階 児童コーナー	子ども3名、おとな3名 絵本「あおくんときいろちゃん」ほか5点
	3/11(土) 11:00～11:20		子ども6名、おとな7名 ※読み手:ジュニア司書4名 絵本「ふたごのたこたこウィンナー」ほか3点
	3/18(土) 11:00～11:20		子ども7名、おとな6名 絵本「たかいいたかい」ほか3点

(3) その他

講座

回想サロン	3/8(水)22(水) 14:00～15:30	3階 会議室	「よみうり回想サロン」のDVDを利用した講座。クイズに答えながら思い出を語り合う。後半に手先を使う工作を取り入れた。参加者の希望により同じメンバーで2回目講座を実施した。 3/8 参加者6名。工作「おりがみ」 3/22 参加者4名。工作「新聞ばつぐ」
-------	----------------------------	-----------	---

その他

さむかわジュニア司書活動 (3期生4期生)	3/11(土) 10:20～11:30	土曜日おはなし会をジュニア司書のみで実施。それぞれ1冊ずつ絵本や紙芝居の読み聞かせを行った。参加者:4名
	3/19(日) 10:00～11:30	ジュニア司書会議の実施。これまでの活動の振り返りと今後の活動についてやってみようこと等、活発に意見交換を行った。参加者:4名

図書館だより発行

中高校生向け図書館通信 POP'nだ～なくん 第16号発行	3/5(日)	特集「スタート！」本のしおり『いきもの人生相談室』ほか3冊内容紹介。ブックリスト17冊掲載。配付予定数200部。町内中学校と寒川高校へ20部配付。
----------------------------------	--------	---

十進王国クイズラリー

期間:3月1日(水)～3月31日(金)
3月の問題(3類) 参加者:43名 「妖怪について調べる本はどのキャラクターの本棚にあるかな？」

図書館俳句ポスト投句状況

	お題	応募数(句)	状 況
1月	炬燵	27	3名で、入選3句(「現代俳句」4月号に掲載) 入選句:『毛糸帽前も後もなかりけり』倉谷節子
2月	猫の恋	39	
3月	雛	61	投句者16名

読書通帳配付状況

期間:3月1日(水)～3月31日(金)
大人用 4冊、子ども用 10冊 合計14冊を配付。

3. 図書館資料管理

督促状況

	延滞日数	督促対象	実施日	状 況
木曜日督促	7日以上	予約1件以上	毎週木曜	電話:46名(51件) メール:27名(30件)
日曜日督促	3日以上	予約3件以上	毎週木曜・日曜	
第一次督促	30日	2023/2/1～2/28	3/26	ハガキ:13名(47件)、メール:15名(67件)
長期電話督促	60日	2023/1/1～1/31	3/26	電話:4名(24件)
第二次督促	90日	2022/12/1～12/31	3/26	ハガキ:2名(7件)
第三次督促	180日	2022/9/1～9/30	3/26	電話:0名(0件)

II. 分室

(1) 展示

区分	展示名	期間	当月 開始	展示冊数 貸出冊数	内容・総評
南部	暮らしの中の素敵なデザイン *カタチ	2/8(水)～ 3/30(木)	—	96	生活の中で目にする様々なデザインに注目した本を集めて展示。
				21	
北部	いつか行きたい絶景スポット	2/5(日)～ 3/30(木)	—	70	自宅で旅行気分を味わえるような資料を集めて展示。表紙を見せて展示した為、興味を惹いて貸出に繋がった。
				19	

＝2022年度総合図書館事業実績／予定（4月～）＝

I. 寒川総合図書館

1. 図書館行事

(1) 展示

区分	展示名	期間	新規	継続	内容・総評
企画 展示室	図書館の中で水族館	4/15(土)～ 6/27(火)	○		水族館の関連資料を始め、魚や環境問題、相模川の生物などの図書や視聴覚資料を含めて展示する。
YA	本を通じて隣国を知ろう！	4/5(水)～ 6/28(水)	○		中国・韓国・台湾に焦点を当て、文学作品やその国の文化を知る資料を展示する。ドラマやK-POPミュージックなどで持った興味を本に繋げることを目指す。
絵本 小規模 企画	あいさつの本	3/25(土)～ 4/7(金)		○	進学、入学などの新しいスタートの時期に合わせて、挨拶の大切さを知る絵本を展示。
	春いろ	4/8(土)～ 4/21(金)	○		ピンクや黄色の表紙の絵本を集め、春の季節を色から感じてもらおう展示を行う。
	こども雑誌『こどものとも』	4/22(土)～ 5/12(金)	○		背表紙が薄く子どもたちの目に留まりにくい雑誌を、表紙見せることで興味を持ってもらう。
児童①	入園・入学おめでとう	4/8(土)～ 5/31(水)	○		幼稚園(保育園)や小学校の新入生に向け、ひらがなやカタカナの本、交通ルールやマナーの本を展示。
児童②	おうちでゆっくり楽しむ図鑑	4/15(土)～ 6/25(日)	○		貸出可能な各種図鑑を展示し、最近人気の図鑑を家庭で楽しむことを提案する。
CD	昭和歌謡	4/1(土)～ 6/10(土)	○		昭和の時代につくられた曲の中から、今もCMやカバー曲としてなじみの歌謡曲を展示。
複合	大人も楽しい絵本の世界	4/1(土)～ 6/29(木)	○		子どものものと思われがち絵本を大人にも楽しんでもらう展示。利用者からの声を反映。絵本ガイドや作家ガイドも併せて展示する。
その他	WBC優勝記念 おめでとう 侍JAPAN	3/23(木)～ 4/14(金)		○	ワールド・ベースボール・クラシックでの日本代表優勝を受け、野球選手や野球に関する資料、雑誌を展示した。
	スタート POP'nだ～なくん16号コラボ展示	3/5(日)～ 5/7(日)		○	新生活スタートの季節に合わせ、新しいことを始める人の背中を押すような著名人の名言集や自己啓発本などを中心に展示。

(2) おはなし会

名称	実施日	場所	参加人数、内容
おひざにだっこのおはなし会 (0才から2才の赤ちゃん向け)	4/2(日) 11:00～11:20	3階 会議室	予約制5組 絵本の読み聞かせと、わらべうたや手遊び
	4/26(水) 11:00～11:20		
土曜日おはなし会 (幼児、小学生向け)	4/1(土) 11:00～11:20	1階 児童コー ナー	当日自由参加(立ち見可能) 絵本、紙芝居の読み聞かせ
	4/8(土) 11:00～11:20		
	4/15(土) 11:00～11:20		

(3) その他

講座

親子でおりがみ講座	4/29(土) 10:00～11:30	小さな子どもでも折れる簡単なおりがみ作品を親子で作る。作ったあとに遊べる作品を作ることでおりがみや工作に興味を持ってもらう。
-----------	------------------------	--

その他

出張わらべうた (子育て支援センター共催)	4/13(木) 13:30～14:00	図書館スタッフが子育て支援センターに出向き、赤ちゃん向けのわらべうたや手遊びを行う。図書館の紹介と絵本選びの相談も行う。
--------------------------	------------------------	--

Ⅱ. 分室 (1) 展示

区分	展示名	期間	新規	継続	内容・総評
南部	教科書にでてくるお話し	4/2(日)～ 5/14(日)	○		町内の小中学校の教科書に掲載されている作品や、関連した資料を展示。
北部	君の数学力を呼び覚ませ！	4/5(水)～ 6/20(火)	○		昨年度総合館で人気だったYA展示。数学に関する本を中心に、小説などの読み物も併せて展示する。

寒川総合図書館 令和5年度(2023年度) 事業計画一覧

イベント・講座など

		行事名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
乳幼児	子育て支援	おひぎにだっこのおはなし会(年間)												▶	
		出張わらべうた会(年2回)※1	○									○			
		わらべうた紹介冊子配布													▶
		絵本紹介冊子配布													▶
児童	おはなし会	土曜日おはなし会(年間)												▶	
		真夏の夜のおはなし会(年1回)				○									
		夏のスペシャルおはなし会(年1回)					○								
		冬のスペシャルおはなし会※1										○			
		ぬいぐるみおとまり会(年1回)		○											
	調べ学習支援	十進王国クイズラリー(年間)													▶
		宿題おたすけ講座(年1回)					○								
		ロボットプログラミング講座(年1回)							○					○	
	学校連携	図書館・文書館体験ツアー(年1回)						○							
		わくわく読書マラソン配布(夏期)							▶						
		この本おすすめカード配布(夏期)							▶						
		小学校図書館たんけん			○	○					○	○			
		中学校職場体験									○				
		高校生インターンシップ							○						
		教諭5年目研修(夏期)						○							
	利用促進	養護学校就業体験											○		
		親子で楽しむおりがみ会	○												
		子ども映画会(年2回)							○						○
	Y A	ジュニア司書	七夕飾り				○								○
ジュニア司書講座						○	○								
ジュニア司書活動(年間)														▶	
学校連携		図書館コンサート※5										○			
図書館通信	POP'nだ〜なくん(年3回)					○					○		○		
高齢者	利用促進	俳句ポスト(年間)											▶		
回想サロン(年1回)													○		
障がい者	利用促進	バリアフリー映画会(年1回)								○					
大人		大人向け絵本紹介講座※3		○											
全般	利用促進	映画会(年2回)			○								○		
		朗読会(年1回)											○		
		図書館みくじ						○							
		読書通帳(年間)												▶	
	地域連携	図書・雑誌リサイクルフェア							○						
		新春図書館福袋(1月)											○		
		レファレンス支援	バスファインダー発行(不定期)												
		図書館だより	HAPPYだ〜な通信(年4回)	○			○			○			○		
		読書活動グループ支援	布おもちゃ講座(年1回)※4		○										
			おはなし会ボランティア全体会						○						○
			読み聞かせ講座(年1回)												○
		地域連携	図書館まつり※1										○		
			子育て支援センター連携(年2回)※2	○									○		
南部公民館連携※3			○												
町内団体連携※4			○												
中学校連携※5												○			
配架書架整頓ボランティア全体会			○												
配架書架整頓ボランティア活動(年間)													▶		
湘南さむかわラジオ(年間)													▶		

システム変更

※数字 … 同一のイベント・講座

展示

展示場所	期間	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
企画展示室	1~3か月毎に変更						▶						▶
Y A	3か月毎に変更						▶						▶
児童	2~3か月毎に変更						▶						▶
絵本小規模企画	2週間~1か月毎に変更						▶						▶
複合	2~3か月毎に変更						▶						▶
その他	追悼展示など随時						▶						▶
C D	2か月毎に変更						▶						▶
南部分室	2か月毎に変更						▶						▶
北部分室	2か月毎に変更						▶						▶

システム変更

令和 5 年度教育委員会委員の活動（案）

1. 視 察（予定）

- ・新しい時代に求められる学校施設
- ・給食センター

2. 調査研究会（予定）

- ・小・中学校適正化等基本計画関連
- ・教育委員会点検・評価
- ・令和 6 年度一般会計予算（教育に関する部分）
- ・教育委員と 2 年次教諭との意見交換会
- ・教科書採択に向けて

3. 研修会（予定）

- ・県市町村教育委員会連合会研修会

（参考）

令和 4 年度

① 視 察 なし

- ② 調査研究
- | | |
|-------|---|
| 5/30 | 寒川町立小・中学校適正化等基本方針（案） |
| 6/7 | 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価 |
| 7/11 | 学校の新たな「かたち」づくりの取り組み方針 |
| 11/11 | 令和 5 年度寒川町一般予算（教育に関する部分）要求状況・
寒川町立小・中学校適正化等の検討状況 |
| 1/20 | 寒川町立小・中学校適正化等の検討状況 |
| 2/1 | 令和 4 年度第 1 回寒川町総合教育会議に向けて |

- ③ 研 修 会
- | | |
|-------|----------------------------|
| 6 月 | 関東甲信越静市町村教育委員会連合会研修（書面配布） |
| 11/18 | 県市町村教育委員会連合会研修会（茅ヶ崎市民文化会館） |



寒川町立小・中学校適正化等基本計画（案）

寒川町自治基本条例に基づくパブリックコメント （町民意見の公募）



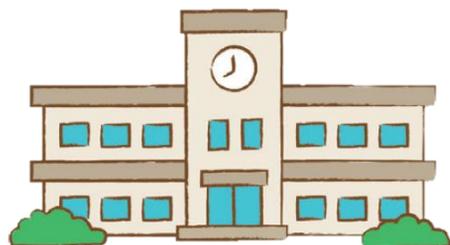
（意見募集期間）

令和5年5月22日(月)～令和5年6月21日(水)まで

みなさまのご意見をお待ちしています

寒川町教育委員会では、人口減少・少子化の進行による将来的な児童生徒や学級数が減少する学校の小規模化に対応し、充実した教育環境を確保するため、「寒川町立小・中学校適正化等検討委員会」（以下、「検討委員会」という。）をはじめ、パブリックコメントや地域懇談会を実施し、町の学校教育がめざすべき方向性や、学校規模・配置等について、幅広い観点で協議・検討を進めてきました。

この度、検討委員会からの報告書を受け、寒川町教育委員会として「寒川町立小・中学校適正化等基本計画(案)」を令和5年4月に作成しました。より良い基本計画とするため、みなさまからのご意見等をいただきながら、ともに町の教育活動を進めてまいりますのでよろしくお願いいたします。





(案)

〈 概要版 〉

寒川町立小・中学校適正化等基本計画

～将来の寒川の子どもたちにとって、
めざすべき望ましい教育環境づくりを行う～



寒川町教育委員会

検討の背景



寒川町立小・中学校の適正規模・適正配置等の検討については、2021年3月に策定された「寒川町公共施設再編計画」での学校教育施設に係る結論を前提に進められることとなりました。

公共施設再編計画は、「公共施設等の老朽化・更新財源問題」への対応と、人口減少・少子高齢化社会に見合った「公共施設等の最適配置」を図ることで、「財政破綻を回避」することを目的としています。

【寒川町公共施設再編計画における学校教育施設に係る結論】

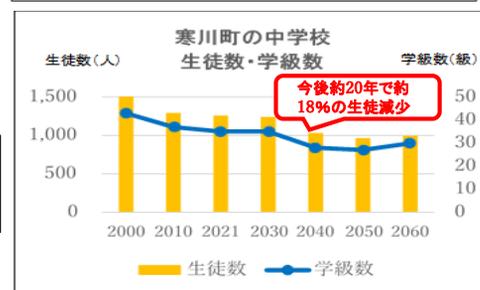
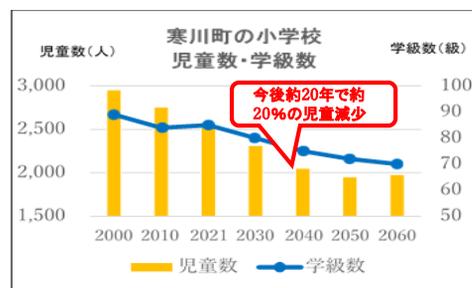
- ➡現状の小中学校8校から、将来は6校への再編が適正と考えられる。
- ➡具体的な再編手法については、2021年以降に検討組織を設置し、ソフト面（＝教育面）、ハード面（＝物理面）、財源面等を踏まえ、おおよそ2年程度の間結論を出す。
- ➡学校の8校から6校への再編後、2校分の敷地を売却することで、第2期再編計画（2037年以降）へ財源を残すことができると想定。

学校の小規模化と建物の老朽化への対応

学校の小規模化には、教員の目が一人ひとりに行き届きやすいなどの良い面がありますが、人間関係が固定化しやすく、子ども同士の幅広い交流や多様な意見に触れる機会が少なくなるなどの課題も指摘されています。

一方、学校施設については、建築後50年経過する校舎が複数存在し、老朽化が著しいことから、今後の児童生徒数に合わせ、時代にふさわしい教育環境の整備が求められています。

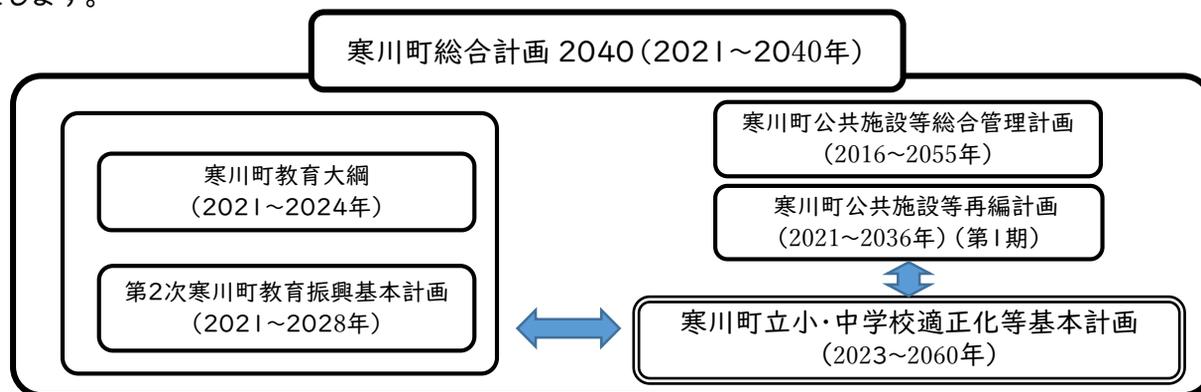
建築後40年を経過した校舎等を保有する学校 6校
うち4校は50年以上の校舎等あり



基本計画の考え方

本基本計画は、公共施設再編計画16年間の基本方針に示されている取り組みの1つとして策定するものです。

取組み期間は各校校舎の建替え工事開始までの準備期間を含め、2023年からスタートし、総合計画等他の計画と整合を図りながら適宜見直しを図りつつ、2060年を計画期間の終期とします。



寒川町の教育理念

「よく学び、よく遊び、よく生きる」
～自立（豊かな自己を生涯にわたって育てること）
と共生（人と人とのつながりを育むこと）をめざして～

昔から、「よく学び、よく遊べ」と言われます。この言葉は、教育の神髄をついた大変意義深い言葉です。教育の目的は、人格の形成です。その人格は、「学び」と「遊び」を通して形成されます。

「学び」と「遊び」の充実は、人と人とのつながりを広げていくことにつながってこそ、意味があります。寒川町の教育では、「学び」と「遊び」の充実により、豊かな自己を生涯にわたって育てること（＝自立）と人と人とのつながりを育むこと（＝共生）の双方が同時に高められることを「よく生きる」と、とらえています。



めざす子ども像（さむかわっ子）

【不易】時代を超えてめざすべきこと
【流行】時代にに応じてめざすべきこと

【不易】自分の力で未来を切り拓いていけるよう、知（確かな学力）、徳（豊かな心）、体（健やかな心身）の調和のとれた生きる力を身につけた子どもたち

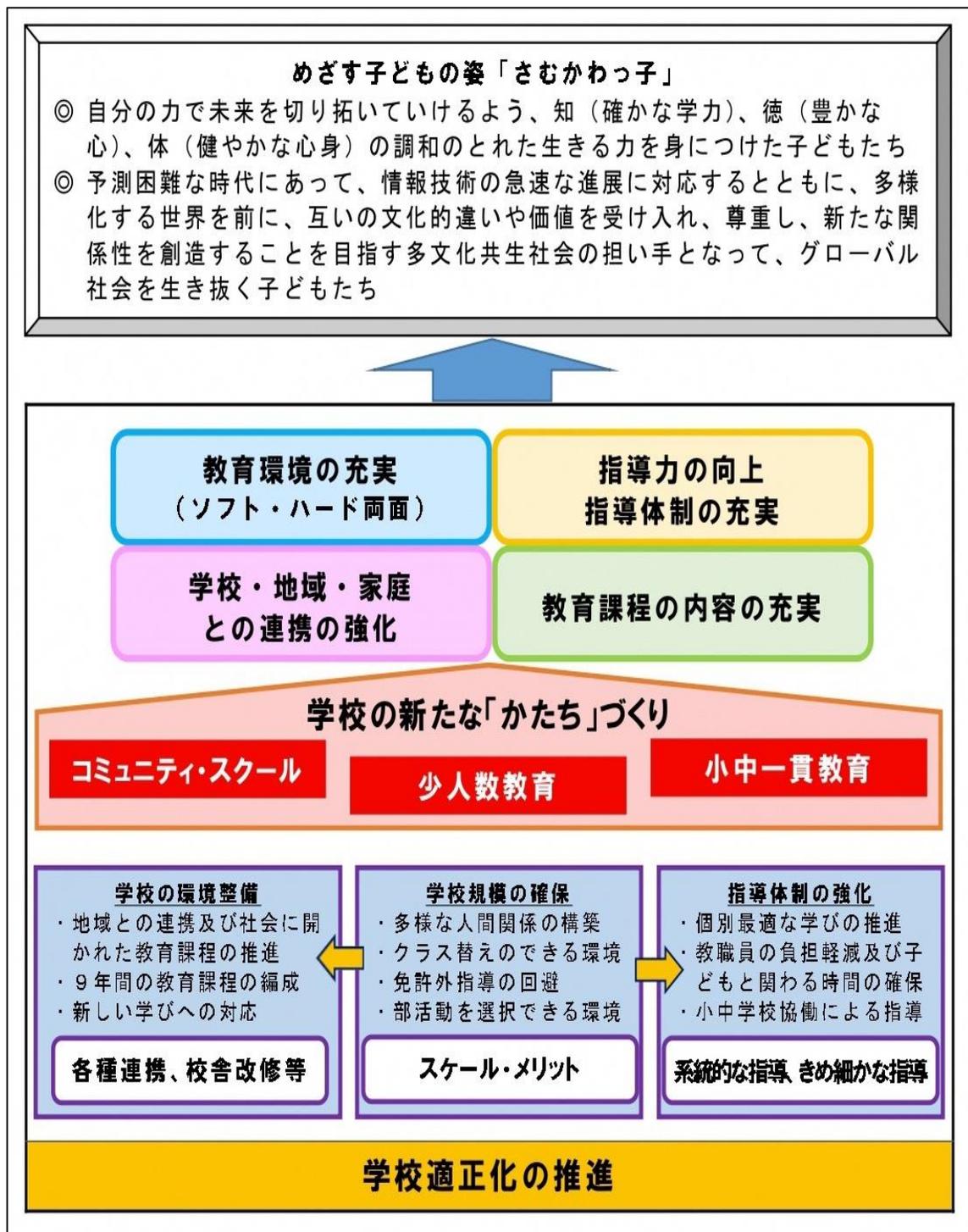
- ①確かな学力を身につけた児童生徒の育成
- ②豊かな情操と道徳心を備えた児童生徒の育成
- ③心身ともに健やかな児童生徒の育成

【流行】予測困難な時代にあって、情報技術の急速な進展に対応するとともに、多様化する世界を前に、互いの文化的違いや価値を受け入れ、尊重し、新たな関係性を創造することを目指す多文化共生社会の担い手となって、グローバル社会を生き抜く子どもたち

- ④外国語による積極的コミュニケーション能力を身につけた児童生徒の育成
- ⑤情報活用能力等を身につけた児童生徒の育成

寒川町における学校適正化を契機とした教育のあり方（構造図）

学校適正化等の検討においては、学校適正化後の将来ビジョンの共有が重要であり、適正化等の検討を契機とした魅力ある学校づくりに向けて、新しい時代への対応という視点から、今後さらに求められるであろう取組への考え方について、次のとおり構造図として整理しました。



学校規模の検討を進めるにあたって大切な3つの視点

多様な教育活動を展開しやすい学校規模をめざすため、次の3つの視点をもとに検討を進めました。

指導体制を充実する視点

児童生徒が幅広い人間関係の中での多様な経験を通し、成長できる環境を整えるため、クラス替えができる学校規模をめざす。

社会性等を育む視点

児童生徒の習熟度に応じたきめ細やかな指導ができるよう、教員同士が相互に十分な意見交換などができる教員数の配置をめざす。

学校を運営する視点

一定の教員数を確保し校務を分担することで、教員一人が担う負担を軽減し、教員が児童生徒と向き合う時間をできるかぎり確保する。

望ましい教育環境の考え方

■学校の新たな「かたち」づくり

適正化等の検討を契機とした魅力ある学校づくりにつなげていくという視点から検討します。

■地域への配慮

学校が地域において重要な役割を有していることを考慮して検討するとともに、地域住民と十分に意見交換し丁寧に進めます。

■児童生徒への配慮

学習・生活環境等の変化に伴う児童生徒の不安等を可能なかぎり軽減するとともに、新たな学校生活に円滑に移行できるよう配慮します。

■校舎の安全等

児童生徒の生活の場でもある校舎の安全を第一に、老朽化対策などの整備が必要な学校を優先して検討します。

■適正な配置バランス

可能なかぎり児童生徒の負担面や安全面などに配慮し、児童生徒の居住分布に応じたバランスの取れた学校配置を目指します。

■通学時の安全等

通学時の安全確保や、通学に伴う児童生徒の体力的・精神的な負担を念頭に、通学距離及び通学手段を考慮した学校配置を進めます。



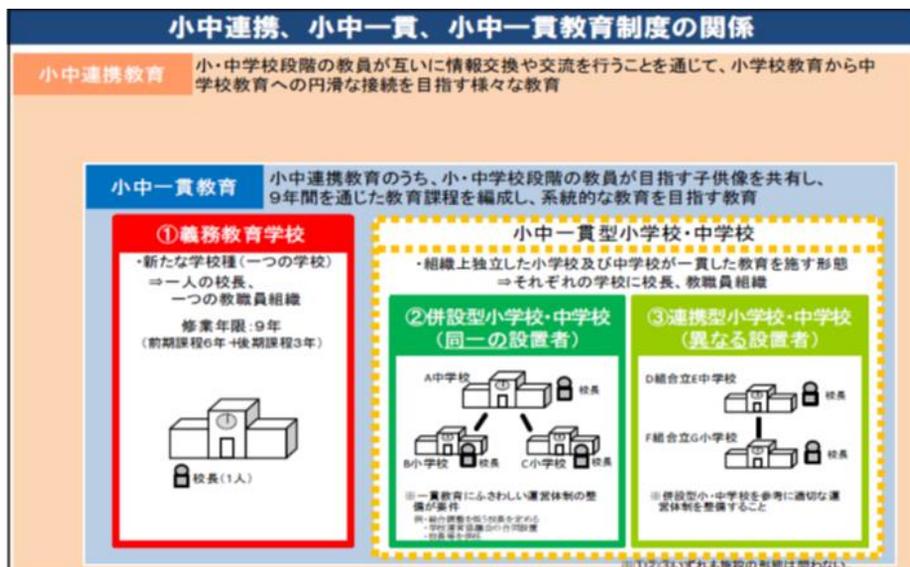
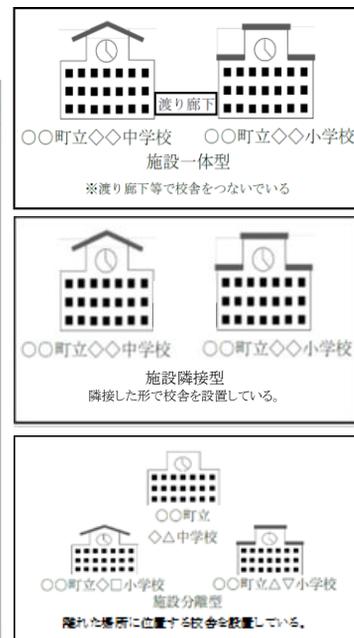
学校の新たな「かたち」づくり

(1) 小中一貫教育

小中一貫教育は、小・中学校間の環境変化によって不登校の増加などの課題が生じる、いわゆる「中1ギャップ」の解消や、義務教育9年間を通じた、切れ目ない教育課程によって、より系統的な学習ができるよう、小・中学校がめざす子ども像を共有し、**義務教育9年間を一貫した教育課程を編成すること**です。

また、小中一貫教育には、次のとおり**様々な種類や施設形態**があります。寒川町では現在の学校の立地等を踏まえ、「施設分離型」の「小中一貫型小学校・中学校」の展開をめざします。

【小中一貫教育校の施設形態】



(2) コミュニティ・スクール (学校運営協議会制度を置く学校)

コミュニティ・スクールは、**保護者や地域住民が学校運営に参画すること**を通じて、教職員と地域の人々が目標や課題を共有し、学校の教育方針や教育活動に地域のニーズを的確かつ機動的に反映させることを可能とするものであり、**地域ならではの創意工夫を生かした特色ある学校づくり**につながるものです。

この仕組みの活用は、統合校を核として、旧通学地域の保護者や住民の間に新たな絆を作り、一体となって新しい学校を支える体制を構築したり、新たな地域づくりの推進につながったりする契機となり得ると考えます。

(3) 少人数教育

国は、一人ひとりの教育的ニーズに応じたきめ細かな指導を可能とする指導体制と安全・安心な教育環境を整備するために**公立の小学校の学級編制の標準を段階的に35人に引き下げる**こととしました。また、本町の保護者・町民・教職員へのアンケートを通じて、全ての属性において、「**教員の目が一人ひとりの児童生徒に行き届く**」ことが望まれています。

今後中学校においても「35人」学級を導入する可能性があるため、**教室や教員の確保**に対して、柔軟に対応できるように検討を進めていきます。

学校の配置については様々な配置案が想定されることから、寒川町立小・中学校適正化等基本方針を踏まえ、配置条件を明確にし、比較検討することとしました。



6校体制
全15案

配置に係る基本要件

- ◆2021年に策定された「寒川町公共施設再編計画」を踏まえて検討
- ◆子どもたちの望ましい教育環境を整える

検討 第1段階

- ①配置バランス
 - ◆小学校：南部・中部・北部に配置
 - ◆中学校：南部・北部に配置
- ②通学距離
 - ◆小学校：片道おおむね2km以内
 - ◆中学校：片道おおむね3km以内
- ③適正な学校規模
 - ◆小学校：2学級以上 → クラス替えが可能
 - ◆中学校：3学級以上 → クラス替えが可能で、免許外指導を生じさせることなく、主要科目に複数教員が配置できる

第1段階
4案

A案	B案	C案	D案
寒川小学校 一之宮小学校 旭小学校 小谷小学校	寒川小学校 旭小学校 小谷小学校 南小学校	寒川小学校 一之宮小学校 旭小学校 小谷小学校	寒川小学校 旭小学校 小谷小学校 南小学校
寒川中学校 旭が丘中学校	寒川中学校 旭が丘中学校	旭が丘中学校 寒川東中学校	旭が丘中学校 寒川東中学校

検討 第2段階

《 検討5項目 》

- ◆学校規模
小・中学校それぞれ、学校規模が過少・過大とならないか。
- ◆通学条件
適切な距離、安全性が確保できるか。
- ◆学校と地域の連携
自治会をはじめ「地域とともにある学校」としての利便性は確保できるか。
- ◆施設の機能
教育方法等の多様化への課題、複合化の可能性などはあるか。
- ◆整備経費
更新(建替え)完了までにかかる費用や、跡地利用の可能性などはどうか。

第2段階
2案

最終配置案の2案の詳細は次ページをご覧ください。

V 2つの再配置候補案の選定

B案の概要

B案

寒川小学校
旭小学校
小谷小学校
南小学校

寒川中学校
旭が丘中学校

◆北部及び中部地域の小・中学校を残し、南部地域の一之宮小学校と南小学校を再編し、現在の南小学校へ配置、寒川中学校と寒川東中学校を再編し、現在の寒川中学校へ配置する案です。

◆南部に配置する小学校は、小学校低学年の通学にかかる負担を考慮し、南部地域の中心に近い場所に位置する南小学校に配置します。

◆北部地域と南部地域で施設分離型の小中一貫校導入をめざします。

◆未配置校の2校の敷地のうち、市街化区域にある1校については、跡地利用（敷地の売却）による財源確保が期待できます。

◆再配置の際に影響の出る南部地域において、東西にバランスよく学校を配置できる案です。

◆南西部に配置される中学校（サウスB中学校）は、現在所在する3校の中学校のうち最も校地面積が広く、再配置後の児童・生徒数の増加等に対応できる余地があります。



D案の概要

D案

寒川小学校
旭小学校
小谷小学校
南小学校

旭が丘中学校
寒川東中学校

◆北部及び中部地域の小・中学校を残し、南部地域の一之宮小学校と南小学校を再編し、現在の南小学校へ配置、寒川中学校と寒川東中学校を再編し、現在の寒川東中学校へ配置する案です。

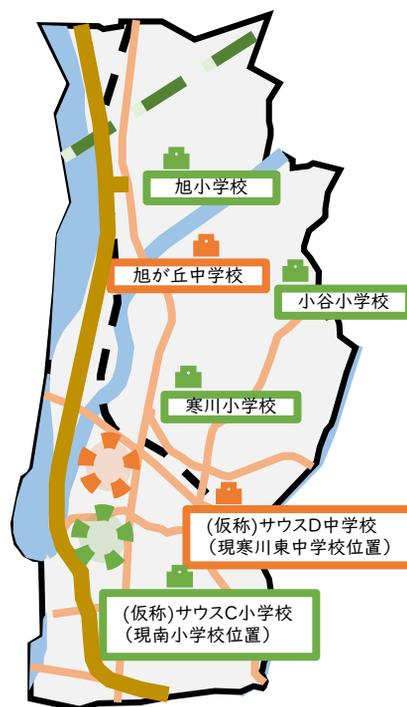
◆南部に配置する小学校は、小学校低学年の通学にかかる負担を考慮し、南部地域の中心に近い場所に位置する南小学校に配置します。

◆北部地域と南部地域で施設分離型の小中一貫校導入をめざします。

◆未配置校が市街化区域内の2校となることから、当該2校の跡地利用（敷地の売却）による財源確保が期待できます。

◆再配置の際に影響の出る南部地域の東部に2校（小・中1校ずつ）が配置され、東西間のバランスを欠くことから、何らかの対策が必要な配置案です。

◆未配置校の跡地利用（敷地の売却）により、児童・生徒数が想定以上に増加する可能性があります。



◆B案及びD案の2つの再配置案を現段階での最終配置候補案とします。

◆最終配置候補案の2つについても、それぞれ課題があることから、最終的にどちらの案を選択するにしてもその課題への対応が必要となります。

◆今後、町全体の公共施設再編計画の見直しに併せて、最新の人口推計や財政推計をもとに、最終的な再配置場所等を決定していきます。

◆再配置案で示す学校名は、仮称を使用しており、今後実施される学校再編後の学校名は改めて検討した上で決定されていく予定です。



新しい学校の「かたち」づくりのための具体的な検討



小中一貫教育

- ◆小中一貫教育の導入については、概ね10年を準備期間とし、準備段階をいくつかのパートに分けながら、緩やかな小中一貫教育（施設分離型の小中一貫教育）の実現を図ります。（詳細は、資料編「小中一貫教育導入に向けての具体的な検討内容」をご覧ください。）

コミュニティ・スクール

- ◆コミュニティ・スクールは2023年度を目途に町内の全小中学校への導入を行う予定です。
- ◆さらに活動を充実させるため今後の検討にあたっては、教育委員会を中心に学校や地域、保護者が参画した検討の場を設けて協議を進めていきます。

少人数教育

- ◆中学校においても「35人学級」を導入する可能性があり、また、学級数の増により教室や教職員の確保が必要となることから、そのような場合にも柔軟に対応できるように検討を進めていきます。

再編整備推進に係る検討及び配慮

通学時の安全	児童・生徒への配慮	地域への配慮
<p>通学方法が変わることや通学時間が長くなることは、子どもたちにとって大きな不安・負担につながります。安全・安心に通学できるよう、通学手段の検討や通学時の安全確保を進めていきます。</p>	<p>児童・生徒の環境が大きく変化することから、子どもたちの不安を理解し、取り除いていくため、相談体制の整備やアンケートの実施、また事前の学校間交流などの対応を行っていきます。</p>	<p>学校は、地域活動の拠点としての機能も担っていることから、地域の意向やバランス、ニーズに配慮しながら必要な機能を確保していくことをめざします。</p>
伝統の継承	跡地利用の検討	教育に資する基金への積み立て等
<p>学校再編前の学校の伝統や地域の愛着をどのように継承していくかが大きな課題となるため、再配置にあたって、新しい学校の具体的な検討の中で併せて検討していきます。</p>	<p>学校の再配置により未配置となる学校敷地については、町全体の公共施設再編サイクルの中で利活用の可能性が出た場合には、検討の場を設け、地域の声も取り入れながら検討を進めていきます。</p>	<p>学校敷地の売却により財源を確保した際には、「寒川町のめざす教育」の実現のため、教育に資する基金への積み立てや、新しい学び舎の建設など、その時代にふさわしい教育活動を展開するための貴重な財源としての活用を考えていきます。</p>

学校再編の標準的なスケジュール

- ◆学校再編の際の標準的なスケジュール例です。
- ◆実際に取り組んでいく際には、公共施設再編計画や総合計画等と調整を図りながら柔軟に進めていきます。



1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目
(仮称)学校再編準備委員会 ◆基本事項の合意 →統合の対象校、新校(新校舎)の位置、開校(閉校)時期などの合意 ◆新校(新校舎)に係る協議 →校名、校歌、校章、制服、通学路、学校行事、部活動、新しい学び舎のコンセプト、新しい学び舎に必要な機能、新しい学び舎の外観、児童・生徒の事前交流の方法、PTA活動、学校運営協議会(新校設立の場合に想定される内容)など					◆新校(新校舎)への通学開始
		校舎整備 (調査・設計) (建替え工事)			

新しい学び舎の具体的検討

新しい時代に求められる学校施設は、高速大容量の通信ネットワーク等のICT環境や多様な教育的ニーズのある児童・生徒等への対応としてのインクルーシブ教育が行いやすい教室、公民館や学童保育の複合化などの工夫を行うことが考えられます。

また、学校は地域拠点としての役割もあることから、地域の公共施設等の中から、必要な施設(機能)を精査した上で、地域活動の場や多世代型の交流スペースとして機能を集約し、地域に開かれ、ともに創造的な活動を生み出していけるような施設整備が望まれます。

こうした点を踏まえながら、児童・生徒の生活の場でもある校舎の安全を第一に考えた上で、「全ての子どもたちの可能性を引き出す、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」に向けて、今後の新しい時代の学び舎としていくことをめざします。

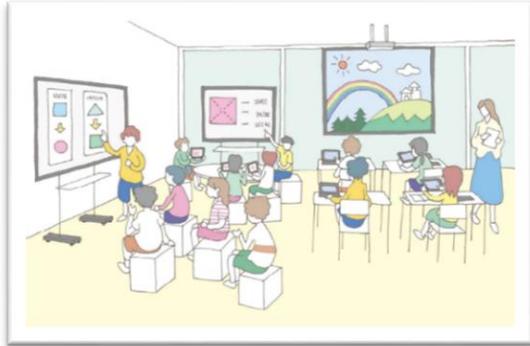
また、学校施設の新築に向けた、ハード面及びソフト面での具体的な学校施設の検討にあたっては、児童・生徒や保護者、教職員等へのアンケート等や学校運営協議会などを活用し、利用者目線で真に必要なとされる施設の整備に努めます。



新しい学び舎のイメージ

文部科学省設置の有識者会議「新しい時代の 学びを実現する学校施設の在り方について」最終報告より抜粋

◆柔軟で創造的な学習空間の実現



1人1台端末環境等に対応したゆとりのある教室の整備



ロッカースペース等の配置の工夫等による教室空間の有効活用



学校図書館とコンピューター教室と組み合わせて図書・学習・情報のセンターとなる「ラーニング・コモンズ」としていく姿



映像編集やオンライン会議のためのスタジオ、情報交換や休息ができるラウンジなど、円滑に業務を行える執務空間としていく姿

◆健やかな学習・生活空間の実現



木材を活用し温かみのあるリビングのような空間の中で、壁面の工夫やベンチ等を配置し、豊かな学び・生活の場としていく姿

◆地域や社会の連携・共同の実現



地域コミュニティの拠点として、地域や社会の人たちと連携・共同し、ともに創造的な活動が展開できる共創空間としていく姿



寒川町立小・中学校適正化等基本計画（案）
2023年〇月策定

寒川町教育委員会 教育政策課

TEL 0467-74-1111

FAX 0467-75-9907

E-mail kyouiku@town.samukawa.kanagawa.jp



本編はこちら

資料全編の閲覧方法

寒川町のホームページからご覧いただけます。
HP内でID『*****』または『寒川町立小・中学校適正化等基本計画』と検索。
◆<http://www.town.samukawa.kanagawa.jp/> ▶二次元コードはこちら



※次の場所でも閲覧できます。

- ・寒川役場分庁舎2階(教育政策課)・寒川町民センター・寒川町民センター分室
- ・寒川町北部文化福祉会館・寒川町南部文化福祉会館・寒川町健康管理センター
- ・シンコースポーツ寒川アリーナ(寒川総合体育館)・寒川総合図書館

ご意見の提出方法について

(提出方法) 閲覧場所で配付する所定の用紙か任意の用紙に記入のうえ、
次の方法で提出ください。

- ①郵送: 下記宛先まで郵送ください
- ②FAX: 0467-75-9907
- ③メール: kyouiku@town.samukawa.kanagawa.jp
- ④担当課へ持参 ▶二次元コードはこちら

(受付時間) 土日祝日を除き、8時30分～17時15分まで

(宛先) 寒川町教育委員会 教育政策課 教育政策担当

(記入事項) ご意見・住所・氏名(団体等の場合は所在地)・連絡先

※住所が町外の方は、勤務先又は通学先も記入してください。

(募集期間) 令和5年5月22日(月)～6月21日(水)



いただいたご意見について

お寄せいただいたご意見は、「寒川町立小・中学校適正化等基本計画」の策定において参考にさせていただきます。また、町の考え方と併せてホームページ上で公表いたします。
個別の回答は致しかねますのでご了承ください。

また、ご意見の提出に際して取得したメールアドレス等の個人情報は、本パブリックコメント手続きに限って使用し、「個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第57号)その他関係法令」に従い適正に管理いたします。

お問合せ先

寒川町教育委員会 教育政策課 教育政策担当
住所 〒253-0196
寒川町宮山165番地
電話 0467-74-1111(内線512)
FAX 0467-75-9907

「高座」のこころ。

高座郡さむかわ